

月々
6万円

×2棟

新築 木造 10室

障がい者グループホーム

新規立上げセミナー



セミナー要点

- ☑障がい者GHは新築10室、改修20室が大原則。
- ☑「2棟20室」が社会性と収益性を両立する最適モデル。
- ☑就労支援の利用者の“住まいのニーズ”に今こそ応えよ！
- ☑借りる？建てる？実は自社で建てる方がお得！土地から購入しても採算性が十分とれて、自社の資産にもなる！
- ☑建築はローコストな木造がオススメ！償却期間22年で節税効果も大きく、返済負担が小さいから経営にやさしい。

2月26日(月) 会場 塩尻市市民交流センター(えんぱーく)202会議室

参加費 無料

高齢者・障がい者住宅研究会長野支部【運営事務局】株式会社 竹腰工業所

担当
竹腰 充

TEL 0265-72-2286 FAX 0265-76-0593

長野県伊那市西町5089-1

<https://tkkg.jp>

定員に到達次第、お申込みを締め切らせていただきます。予め、ご了承ください。

第1講座

障がい者雇用と住まいづくり

14:00~15:05

～「ゆにばいしがき」の8年間の実践事例と将来展望～

石垣島を拠点に就労継続支援A型及びB型、グループホーム（4ヶ所）、相談支援事業など複合的に障がい福祉事業を展開。障がい者による農業従事者（マンゴー農園）の育成をはじめ、生活困窮者や高齢者、一人親世帯の雇用を多数創出。県の委託事業による講演活動も多数手掛ける。離島でも実践できる今後の障がい福祉を読み解く！



(株) ゆにばいしがき
代表取締役
津嘉山 航 氏

第2講座

新築・木造で建てる障がい者グループホーム まずは「2棟20室」からはじめる！

15:15~16:00

株式会社船井総合研究所（東証1部上場経営コンサルティング会社）のコンサルタントが、障がい者グループホームの新規立上げモデルを詳しく解説。これまで一般的であった“空き家改修モデル”ではなく、「土地と建物を自社で保有するスキーム」を中心にお伝えします。自社保有スキームによってスケールメリットを最大限に活かし、安定した経営を永续する！福祉は事業化できる！当日は、具体的な数値シミュレーションも交えて丁寧に解説します。



(株) 船井総合研究所
住宅不動産部
永田 大輔 氏

日程：2/26（月）

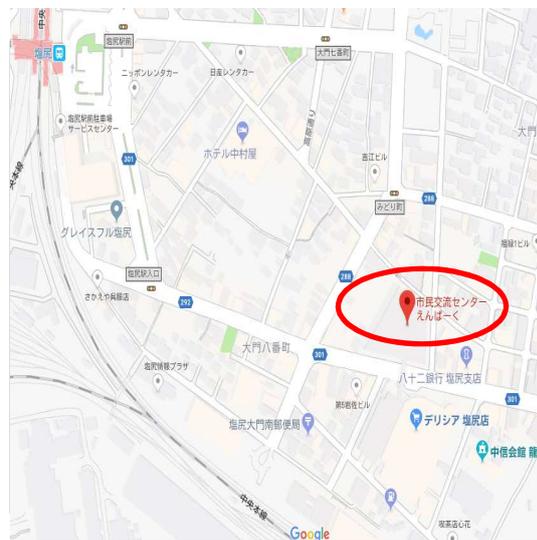
14:00~16:00（受付13:45~）

※ゲスト講師及び会場時間の都合により、セミナーは定刻通り開催いたします。予めご了承ください。

会 場：塩尻市市民交流センター(えんぱーく)

住 所：塩尻市大門1番町12-2

T E L：0263-53-3350



FAX **0265-76-0593**

担当

竹腰

お申し込み	ご住所	〒	TEL	
			FAX	
会社名		代表者名		
参加者名	役職	参加者名	役職	